

なでると愛らしい鳴き声を発し、 寄り添うだけでストレスが 軽減する「ネコ型ロボット」

わかさ
編集部

人間の動作に応える ネコ型ロボット

「ネコなどの小動物が大好きで、見ているだけで癒され、ストレスの発散や気分転換になる」と感じているのに、アレルギーや住まいの都合など

の理由でペットを飼うことができない人も多いのではないのでしょうか。そこで紹介したいのが家庭用の動物型「寄り添いロボット」です。
寄り添いロボットとは、私たちが声をかけたり触ったりすると、スムーズな反応を返して、話し相手となってくれる高性能ロボットのこと。

触り方だけで 声を上げて喜ぶ

今回の紹介する動物型寄り添いロボットは、かわいらしいネコの姿をした「なでなでネコちゃん」（商品名「おひさのうえで・なでなでねこちゃんDX2」）です。

なでなでネコちゃんは、高感度のセンサーを採用した、寄り添いロボットです。センサーは頭・あご・背中・しっぽの内部に埋め込まれており、それぞれの部位に手を置いたり触れたりすると、鳴き声を上げます。

鳴き方は、頭をなでたら「にゃあー」、背中に触れたら「みゃーお」など、触れる部位や触り方で変わります。鳴き声は全八種類で、本物のネコの声を録音したものです。愛用者からは、「鳴き声を聞くだけで心が癒される」

アメショーちゃん
(アメリカン
ショートヘア)

とらちゃん
(トラネコ)

みけちゃん
(三毛ネコ)



3タイプのネコから選べる「なでなでネコちゃん」

「物に話しかけてもむなしだけ」と思いませんか。しかし、人間の感情は、そう簡単に割り切れるものではありません。ロボットとわかっていても、自分の呼びかけに応じて、さまざまなき声で返してくれるようすを毎日見ているれば、いつしか本当の心を持つていてくれるかな大切な存在に思えて



触り方や触る部位で鳴き声が変わる

「寄り添うだけで気分転換できて、ストレスが軽減される」など好評です。
ネコの種類は「みけちゃん（三毛ネコ）」、「とらちゃん（トラネコ）」、「アメショーちゃん（アメリカンショートヘア）」の三種類です。単四電池二本で動き、税込価格は各六四五八円です。
また、なでなでネコちゃんは、認知症の方への心理的な安定に寄与すると評価されていて、製造・販売元のある神奈川県川崎市では、福祉用品として認証されています。実際に、川崎市内の高齢者福祉施設で多数導入されており、なでなでネコちゃんに触れることで心が癒され、ストレスが軽減したのを実感している人が多いそうです。

▶なでなでネコちゃんは、一部雑貨店および通信販売で市販されているほか、99のわかさ夢通販(☎0120-949-051)でも取り扱っています。

わかさ 2017.2

わかさ 2月号 56p に「なでなでネコちゃん」の掲載に
感謝です。
10月27日(木) 中国